

Drug Information News (2022年6月)

八尾市立病院 医薬品情報管理室



1. 投薬期間制限が解除される医薬品（2022年6月1日より解除）
2. PMDA からの医薬品の適正使用注意

1. 投薬期間制限が解除される医薬品～2022年6月1日より解除～

新医薬品に係る1回14日分を限度とされる投薬期間制限は解除される医薬品

商品名	会社名	薬効分類名
イスツリサ錠 1mg、同錠 5mg	レコルダティ	副腎皮質ホルモン合成阻害剤
ヴァイトラックピカプセル 25mg、同カプセル 100mg、同内用液 20mg/mL	バイエル	抗悪性腫瘍剤/トロポミオシン受容体キナーゼ阻害剤
ペマジール錠 4.5mg	インサイト	抗悪性腫瘍剤/FGFR 阻害剤
ヌーイック静注用 250、同静注用 500、同静注用 1000、同静注用 2000、同静注用 2500、同静注用 3000、同静注用 4000	藤本	遺伝子組換え型血液凝固第 VIII 因子製剤
アリケイス吸入液 590mg	インスメッド	アミノグリコシド系抗生物質製剤
ジクトルテープ 75mg	久光	経皮吸収型持続性がん疼痛治療剤

2. PMDA からの医薬品の適正使用注意

● 不妊治療に用いられる医薬品による卵巣過剰刺激症候群について

<https://www.pmda.go.jp/files/000246249.pdf>

■ 排卵誘発や調節卵巣刺激に用いられる医薬品の副作用として卵巣過剰刺激症候群（以下、「OHSS」）が添付文書等で注意喚起されております。OHSS の副作用報告や副作用救済給付決定事例の中には、中等症 OHSS に相当する所見が認められても調節卵巣刺激等の治療が継続されている症例が確認されています。

■ これらの医薬品の使用にあたっては、各医薬品の添付文書や適応外使用に係る通知※をご確認いただき、患者の自覚症状、急激な体重増加、卵巣腫大に留意し、OHSS が認められた場合には投与を中止するなど、適切な処置を行ってください。